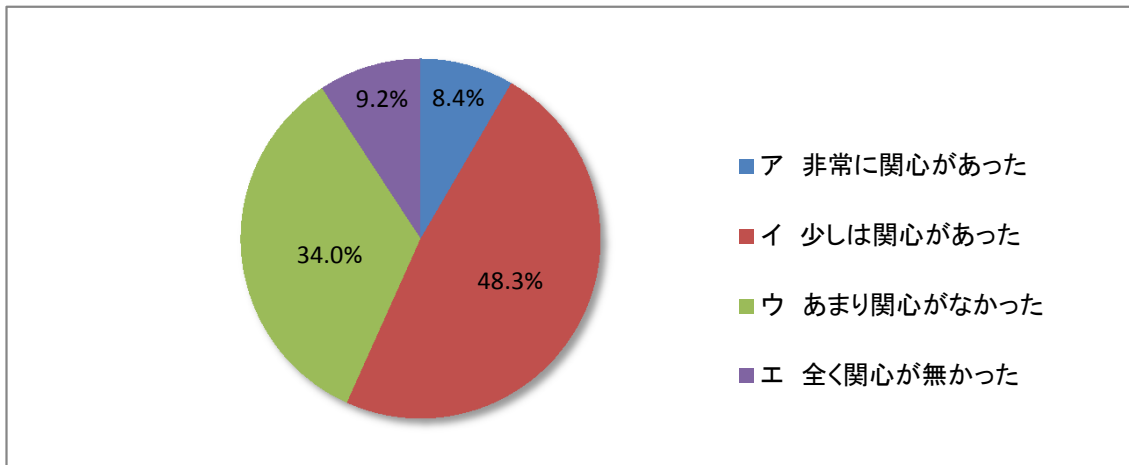


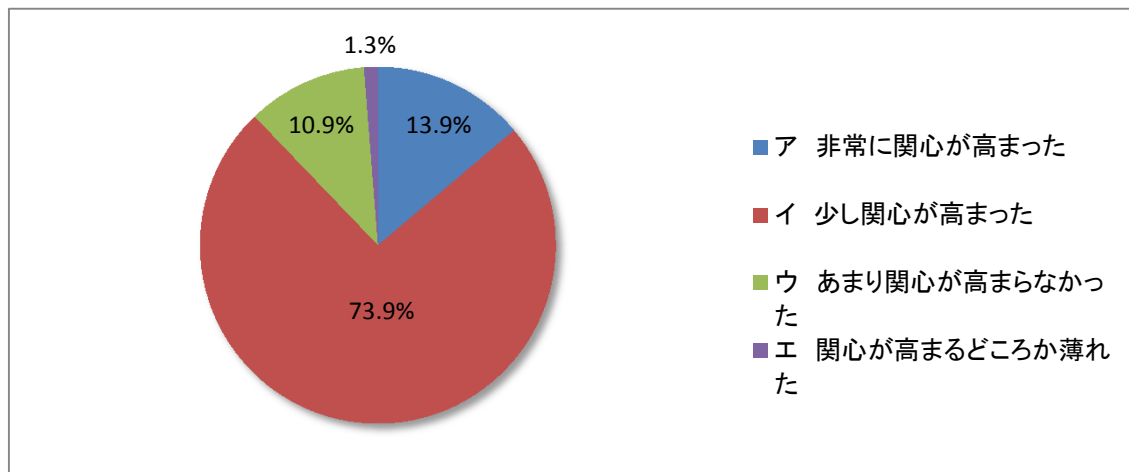
# 三木高等学校2年生対象出前授業アンケート結果（回答者数238名）

平成30年12月18日実施

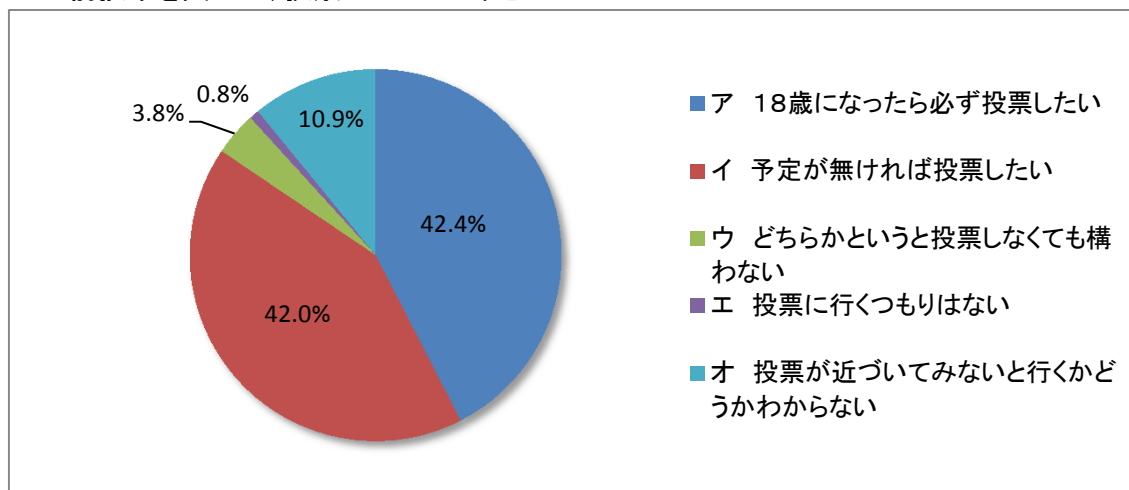
## 1 出前授業前に、選挙や政治に対する関心はどの程度ありましたか



## 2 出前授業前を受けて、選挙や政治に対する関心はどうなりましたか



## 3 出前授業を受けて、投票についてどう思いましたか



### 回答の分析

・出前授業前は、選挙や政治に「非常に興味があった」と「少しは興味があった」を合わせて約57%であったが、授業後は「非常に関心が高まった」と「少し関心が高まった」とを合わせて約88%に達しているため、授業には一定の効果があったと思われる。

・一方で、投票については、「必ず投票したい」は約42%に留まり、選挙への関心が高まること、必ずしも投票しようとする意識につながっていないことがうかがえる。

#### 自由意見欄から

・政治に関心のある高校生が7割もいることに驚きました。私はあまり政治について知らないのですが投票することで初めて自分たちの世代に対しての政策を打ち出すことができると感じたので投票に行きたいと思いました。面倒だとか私1人の票で、とってしまうと結局何も変わらないんだと思いました。

・現在日本の政治的傾向は教育や世代、労働に従事する世代向けではないと普段から思っているのに、我々がどう動くかによって今後の日本のあり方が左右されるのでしっかりと考えて行動したい。

・今回の講義を聞いて、選挙に行くことの大事さは分かったけど、いざ、自分が行くと言われると多分行かないと思いました。それくらい今は政治に関心が全くないので、選挙権が与えられる18歳までには関心を少しでも高めたいと思いました。ただ、今回の講義みたいに選挙についての話を聞くだけじゃ自分も含めてみんなの選挙への関心はあんまり高まらないと思ったので、選挙のこと以前にもっと政治についても知る必要があると思いました。